

天草市がん検診のご案内

◆検診項目と内容

| 検診項目 | 内 容 | 対 象 者 |
|---------|------------------------------------|----------------------------------|
| 胸部検診 | レントゲン検査、必要者のみ ^{かくたん} 喀痰検査 | 40歳以上 |
| 大腸がん検診 | 便潜血検査 2 日法 | 40歳以上 |
| 胃がん検診 | 胃透視 | 40歳以上 |
| 腹部超音波検診 | 胆のう・すい臓・脾臓・肝臓・腎臓検査 | 30歳以上 |
| 乳がん検診 | 超音波検査 | 30～39歳 40歳以上で奇数年齢の女性 |
| | マンモグラフィ検査 | 40歳以上で偶数年齢の女性 |
| 子宮頸がん検診 | 子宮頸部の視診・内診・細胞診 | 20歳以上の女性（地域健診） 30歳以上の女性（施設健診） |
| 前立腺がん検診 | 血液検査 | 50歳以上の男性 |

※前立腺がん検診が、今年度に新しく追加されました。

※年齢は平成25年3月31日現在。

■受診方法

次の①～③のいずれかの方法で受診できます。

- ①地域健診……検診車が保健福祉センターや各地区の公民館などを巡回して実施する健診で、1日で受診できます。
- ②施設健診……市が委託している指定病院において、1日で受診できる健診です。指定病院の詳細については、「平成24年度天草市健康診査のお知らせ」をご覧ください。
- ③人間ドック……天草市国民健康保険加入者で、規定の年齢の人を対象とする総合的な健診。

■申込方法

4月に配布した「天草市健康診査希望調査票」に必要事項を記入し、天草中央・東・西保健福祉センターへ提出してください。②、③の受診を希望する人は、調査票の提出後、指定病院に直接電話で申し込んでください。

※料金など詳細については、「平成24年度天草市健康診査のお知らせ」をご覧ください。

※子宮頸がん検診のみを希望する人は、「子宮頸がん単独検診」をご利用いただけます。これは、地域の産婦人科で受診できる検診で、平成24年9月から同25年2月まで実施します。詳細は、「市政だより天草」でお知らせします。

■無料検診クーポン券の利用を!!

子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肝炎ウイルスの検診が無料で受けられるクーポン券を、該当する市民の皆さんに送付しています。市の地域・施設健診で使用できますので、ぜひご利用ください。

【問い合わせ先】 天草中央保健福祉センター ☎240620 天草東保健福祉センター ☎663355
天草西保健福祉センター ☎753301

受けて
よかった

がん検診で、がんを早期に発見して克服した事例をご紹介します

乳がんが見つかった
Aさん (57歳)



乳がん検診で超音波検査が導入されたときのことです。それまで指摘されることがなかったのに、検診を受診後、1週間で精密検査の紹介状が送られてきました。「まさか…」と思いながら受診したところ、乳がんでした。手術を受けた後、抗がん剤治療が始まり1年間はゆううつな日々が続きました。子どもはまだ小学生だったので、「今は倒れてはいけない…」と思いがんばりました。

ときがたち、抗がん剤の副作用がなくなるにつれて元気になり、10年を無事に再発することなく過ごせました。これも、早期に発見してもらったおかげと感謝しています。

今は、病院での定期検診を受けなくてよくなったので、市の検診を欠かさず受診しています。

甲状腺がんが見つかった
Bさん (45歳)



検診でのどもとに指摘があり、「念のため」と受けた精密検査はまさかの悪性で、摘出手術。その後、経過は良好といわれながらも、転移の疑いで放射線治療を行いました。

当時は、子どもが生まれたばかりで、家族のことばかりを考え、遠く離れた病院で一人、何もかもから逃げ出したい気持ちで、不安と涙の毎日でした。

あれから10年、早期にがんを発見し、手術・治療を行ったことで元気になりました。

30歳の節目で市から子宮がん検診の案内が来たときは、「まだ受けなくてもいいだろう…」と受診せずにいましたが、今は、市のがん検診を毎年受診しています。

早期発見のため、
がん検診を受診
しましょう!

がんは、早期の場合は自覚症状がありませんが、検診を受けて早期に発見できれば治る確率が高くなります。

自分のために、家族のために、定期的ながん検診を受けて、生涯明るい生活を守りましょう!!



がんにならないために
生活習慣を見直しませんか?

- ①たばこは吸わない
- ②他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- ③お酒はほどほどに
- ④バランスのとれた食生活を
- ⑤塩辛い食品は控えめに
- ⑥野菜や果物は豊富に
- ⑦適度に運動
- ⑧適切な体重維持
- ⑨ウイルスや細菌の感染予防と治療
- ⑩定期的ながん検診を
- ⑪体の異常に気がついたら、すぐに受診を
- ⑫正しい情報でがんを知ることから

〔日本人のためのがん予防法
(がんを防ぐための新12か条) より〕